

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330131028	専門演習A Expert Exercise A	高田由基・福江厚啓			1	必修	3前期
科目の概要							
この科目はDP1.3.5に記載されている、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格に生かす専門的知識・技能の獲得および自己の潜在能力を開発し、職場と地域・国際社会の課題解決に貢献できる人材を育成する科目として設定されている。保育士、幼稚園教諭、小学校教諭として働くにあたり、就職への見通しを立てて自らの進路決定に向けた方策を見つける。そして、自身の興味・関心を深めるための卒業論文執筆に向けた準備を行い、データの読み取り方やデータ収集方法について学ぶ。							
学修内容				到達目標			
① 就職先の情報を収集し、自分が取り組むべき事柄を理解する。 ② 就職に関する資料をもとに発表資料を作成し、発表する。 ③ 論文に記載されたデータを理解する。 ④ 論文作成に必要な調査方法を実施し、その結果および考察をまとめる。				① 就職先の情報を収集し、自分が取り組むべき事柄を判断できる。 ② 就職に関する資料をもとに作成した発表資料を用いて発表することができる。 ③ 論文に記載されたデータを理解することができる。 ④ 実施した調査の結果および考察をもとに、報告書を作成することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	到達目標を達成するという目標に向かって指示が無くても、課題を自ら見つけて取り組むことができる。					
	働きかけ力	周囲の人への理解と敬意を持ち、協力を呼びかけるなど積極的に協働することができる。					
	実行力	課題を仕上げるための手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。					
考え抜く力	課題発見力	事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力	目標達成のための優先順位を考えて、計画案を作成することができる。					
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確な文章や表現で発信することができる。					
	傾聴力	他者の意見に耳を傾け、その上でさらに自分の意見を述べることができる。					
	柔軟性	多角的にものごとを捉えることで、場面に応じた適切な行動をとることができる。					
	状況把握力	自分の立場や役割を理解し、周囲の状況に応じた適切な行動をとることができる。					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	失敗や困難を自己成長のチャンスと受け止め、前向きな態度で行動できる。					
テキスト及び参考文献							
適宜、プリントを配布する							
他科目との関連、資格との関連							
他教科との関連:「専門演習A」は学科共通コア科目として設定されており、基礎演習で獲得した知識・技術を活用する。その後に履修する「専門演習B」の基礎となる科目である。 関連する資格:保育士資格、幼稚園教諭一種免許、小学校教諭一種免許							
学修上の助言				受講生とのルール			
・配布プリントや資料は講義ノートに合わせてまとめ、内容を整理する。 ・社会人基礎力についての振り返りを行うため、学泉ノートを持参する。				出欠席については、本学の規定に基づいて判断します。 講義や課題において、google forms、google classroom等を活用することがある。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		
				②		
				③		
				④		
	小テスト		0	①		
				②		
				③		
				④		
	レポート		90	①	✓	
				②	✓	
③				✓		
④				✓		
					以下のことを踏まえたレポートが書けているか (獲得30%) 専門知識・技能の獲得に関する知識 (活用40%) 就職活動や卒業論文執筆への知識の応用 (解決30%) 教育・保育の課題に対する解決策の提案	
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①			
			②			
			③			
			④			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
					主体性：予習や復習を行い、自ら主体性をもって学ぶことができる 実行力：自分の将来にむけて真剣に考えることができる 課題発見力：様々な視点から課題をとらえることができる。 創造力：自らの意見を出しながら、グループ活動に参加することができる。 発信力：意見を述べたり、発表したりできる。 傾聴力：話を聴いたり、メモを取ったりして学ぶ姿勢ができていく。 規律性：グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。また、授業が円滑に進むよう協力態勢をもち、社会人としてのマナーを身につける。 働きかけ力：グループのメンバーに自身の活動アイデアを伝え、よりよいパフォーマンスができるように話し合うことができる。 計画力：様々な授業の活動の計画を綿密に立て、練習を重ねながら実践力等の質を向上することができる。 柔軟性：グループ内で活動の練習する中で、園児や児童の様々な実態を考慮しながら、計画の練り直し等ができる。 状況把握力：グループ活動のとき等に人的・物的環境等を瞬時に把握し、考慮して、活動の微調整ができる。 ストレスコントロール：相手の真意を測りながら、言動をコントロールできる。	
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S： ○論文に記載されたデータについて十分な理解をもとに解釈することができる。そして、調査目的が大変明確である質問紙調査を作成し、データを収集することができる。また、得られたデータを適切に処理し、明瞭な言葉を用いて結果および考察を記述し、報告書を作成することができる。作成した報告書をグループのメンバーに対し、大変分かりやすい言葉を用いて説明することができる。 ○出席状況がよく学修内容を踏まえて、自身の実習や卒業研究についての見通しをもち計画を立てることができる。主体的に授業に参加し、獲得した知識と自身の考えを生かして、他者と協働しながら課題解決していくことができる。</p> <p>A： ○論文に記載されたデータについて適切な理解をもとに解釈することができる。そして、調査目的がある程度明確である質問紙調査を作成し、データを収集することができる。また、得られたデータを適切に処理し、明瞭な言葉を用いて結果および考察を記述し、報告書を作成することができる。作成した報告書をグループのメンバーに対し、分かりやすい言葉を用いて説明することができる。 ○出席状況がよく学修内容を踏まえて、自身の実習や卒業研究についての見通しをもち計画を立てることができる。授業で獲得した知識と自身の考えを生かして課題解決していくことができる。</p>	<p>B： ○論文に記載されたデータについて理解することができる。そして、調査目的を設定した上で質問紙調査を作成し、データを収集することができる。また、得られたデータを処理し、自身の言葉を用いて結果および考察を記述し、報告書を作成することができる。作成した報告書をグループのメンバーに対し、説明することができる。 ○学修内容を踏まえて、自身の実習や卒業研究についての考えることができる。授業で獲得した知識と自身の考えを生かして課題解決していくことができる。</p> <p>C： ○論文に記載されたデータについて理解することができる。そして、質問紙調査を作成し、データを収集することができる。また、得られたデータを処理し、自身の言葉を用いて結果および考察を記述し、報告書を作成することができる。作成した報告書をグループのメンバーに対し、説明することができる。 ○学修内容を踏まえて、自身の実習や卒業研究についての考えることができる。授業で獲得した知識について理解し、説明することができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「オリエンテーション」 大学生生活後半について (高田)	・講義	授業の目的と内容について理解できる。	(予習) 学泉ノートに目を通す (復習) 15回にわたって育む社会人基礎力について考える。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	実習の心得 実習の目的と意義：学びの場としての実習の捉え方 (高田)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク ・ディスカッション	実習先で求められる基本的な態度や行動を説明できる。 現場でのコミュニケーションの重要性を理解し、適切な報告・連絡・相談ができる。	(予習) 自身のキャリアについてこれまでを振り返り、今度の見通しをもつ (復習) レポートの作成	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	キャリアデザインとは何か？(キャリア理論の基礎) (高田・就職課)	・講義 ・グループワーク ・演習 ・小テスト(google formsでのフィードバック)	学生が自らのキャリアを主体的に考え、将来の職業選択に向けた準備を進めることができる。	(予習) 社会人として基本的に身に付けておかなければならないことについて書かれた本に目を通す (復習) 基本的なあいさつとお辞儀の使い分け、敬語の使い分けができるようにイメージトレーニングを行う	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	社会人としての基礎 スーツの着こなしとマナー、実践ワーク (高田・外部講師)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク ・レポート(google classroom)	施設実習における指導案・記録について理解し課題を提出することができる。	(予習) 社会人として基本的に身に付けておかなければならないことについて書かれた本に目を通す (復習) 指導案・記録についてレポートにまとめる	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	キャリアデザインに関する資料収集 第一印象を改善するワークショップ (高田・外部講師)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク	第一印象と身だしなみの重要性について考察し、自身のキャリア形成における具体的なアクションプランを説明できる。	(予習) 子どもに関わる問題について考える (復習) 保育及び小学校教育の内容についての疑問 これまでに学んだ保育及び小学校教育の内容から疑問点をノートに整理する	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	自己分析とキャリアの方向性①(強み・価値観の分析) キャリアポートフォリオの作成 社会人基礎力の自己評価 (高田)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク	自分を客観的に捉え、自分のよさを伝えることができる	(予習) 自分のよさについて考える (復習) 自分のよさを人に適切な表現で伝えることができるようにする	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	自己分析とキャリアの方向性②(これまでの経験と今後のビジョン) キャリアポートフォリオの確認と発信 社会人基礎力の自己評価 (高田)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク ・レポート	自分を客観的に捉え、自分のよさを伝えることができる	(予習) 今後のキャリアビジョンをもつ (復習) 自分のこれまでの経験や今度ビジョンを人に適切な表現で伝えることができるようにする	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	社会人としての基礎 デジタルツールの活用 (高田)	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク ・レポート	保育及び小学校教育の内容に対する疑問から研究対象を考え、決定し考察を加え調査結果についてレポートにまとめることができる	(予習) 子どもに関わる問題について考える (復習) 保育及び小学校教育の内容についての疑問 これまでに学んだ保育及び小学校教育の内容から疑問点をノートに整理する	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	卒業論文に向けて一論文に触れるー論文とはなにか、テーマの決め方(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	論文の構成を知り、論文を読むことでどのような情報を得られるか理解することができる。	(予習) 配信される論文を読んでくる。 (復習) 自身が興味を持ちダウンロードした論文を読む。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	研究方法について①(量的研究) 平均値、標準偏差、相関、T検定(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	様々な研究の方法のうち、量的研究と質的研究の違いについて理解することができる。	(予習) 配信される2種類の論文(量的研究・質的研究)を読む。 (復習) 比較的読みやすい質的研究の論文を検索し読む。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	研究方法について②(質的研究) 文献比較、文献検討、テキストマイニング、実践研究(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	量的研究の論文で用いられる平均値・標準偏差・有意差といった、統計情報の基本的な読み取り方を知る。	(予習) 統計に関する資料を読む。 (復習) 今まで読んできた論文の統計情報を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	論文の探し方 論文を探す(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 個人ワーク 	論文の探し方を理解し、自分の興味ある論文を見つけることができる	(予習) 自分が調査をしてみたいテーマや質問を考えてくる。 (復習) 調査対象に対して質問紙調査を実施する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	興味ある論文を読み、要約する(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	論文を読み、要点をまとめることができる。	(予習) 論文を読む (復習) 発表原稿を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	論文のレジюме作成(前田)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	自身が読んだ論文のレジюмеを作成することができる	(予習) 論文の要点をまとめる。 (復習) グループのメンバーのレジюмеを読む。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	教育実習経験者の話(福江)	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 個人ワーク 	教育実習経験者の話から学んだことや今後の活動に生かせることをまとめる。	(予習) 教育実習経験者が事前に作成する資料を閲覧する。 (復習) 教育実習経験者に質問したい内容を考え、Google Formsに記入する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330132029	専門演習B Expert Exercise B	高田由基・福江厚啓			1	必修	3後期
科目の概要							
この科目はDP1. 3. 5に記載されている、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を生かす専門的知識・技能の獲得および自己の潜在能力を開発し、職場と地域・国際社会の課題解決に貢献できる人材を育成する科目として設定されている。論文を読むことで保育士、幼稚園教諭、小学校教諭として働くにあたり必要とされる知識・技能を深める。そして、自身の興味・関心を深めるための卒業研究に向けた準備を行い、アカデミックライティングの基礎を身に付ける。							
学修内容				到達目標			
① 先行研究として論文や文献の探し方や読み取り方を理解する。 ② 論文の内容を理解し、他者に伝える。 ③ レポートの書き方について理解する。 ④ 作成したレポートを発表する。				① 先行研究として論文や文献の探し方や読み取り方を理解し、その内容を考察することができる。 ② 論文の内容を理解し、他者に伝えることができる。 ③ レポートの書き方について理解することができる。 ④ 作成したレポートを発表することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	予習や復習を行い、自ら主体性をもって学び続けることができる。					
	働きかけ力	働きかけ力：協力を呼びかけるなど積極的に協働することができる。					
	実行力	論文や文献を探し、読むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	卒業研究としてやりたいことは何か、テーマを考えることができる。					
	計画力	卒業研究のための、計画案を作成することができる。					
	創造力	卒業研究のテーマを自ら考えることができる。					
チームで働く力	発信力	意見を述べたり、発表したりできる。					
	傾聴力	話を聴いたり、メモを取ったり学ぶ姿勢ができています。					
	柔軟性	場面に応じ柔軟な（適切な）行動をとることができる。					
	状況把握力	周囲の状況に応じた適切な行動をとることができる。					
	規律性	グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	失敗や困難を自己成長のチャンスと受け止め、前向きな態度で行動できる。					
テキスト及び参考文献							
適宜資料配布 卒論・修論のためのアンケート調査と統計処理（東京図書）							
他科目との関連、資格との関連							
他教科との関連：「専門演習B」は学科共通コア科目として設定されており、基礎演習や専門演習Aで獲得した知識・技術を活用する。その後に履修する「専門演習C」の基礎となる科目である。							
学修上の助言				受講生とのルール			
・配布プリントや資料は講義ノートに合わせてまとめ、内容を整理する。 ・社会人基礎力についての振り返りを行うため、学泉ノートを持参する。				出欠席については、本学の規定に基づいて判断する。 講義や課題において、google forms、google classroom等を活用することがある。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
		レポート		90	①	✓	
					②	✓	
③					✓		
④					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①			
				②			
	③						
	④						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合		100					

・レポート、卒業研究計画書を評価する。（福江：45点）
 ・レポート、社会人基礎力の自己分析シートを評価する。（高田：45点）

主体性：予習や復習を行い、自ら主体性をもって学び続けることができる。
 働きかけ力：協力を呼びかけるなど積極的に協働することができる。
 実行力：論文や文献を探し、読むことができる。
 課題発見力：卒業研究としてやりたいことは何か、テーマを考えることができる。
 計画力：卒業研究のための、計画案を作成することができる。
 創造力：卒業研究のテーマを自ら考えることができる。
 発信力：意見を述べたり、発表したりできる。
 傾聴力：話を聴いたり、メモを取ったり学ぶ姿勢ができています。
 柔軟性：場面に応じ柔軟な（適切な）行動をとることができる。
 状況把握力：周囲の状況に応じた適切な行動をとることができる。
 規律性：グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
 ストレスコントロール力：失敗や困難を自己成長のチャンスと受け止め、前向きな態度で行動できる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S： 出席状況がよく、これまでの学修や今後の進路を踏まえて、自身の関心にある分野について主体的に学ぶことができる。自分が学びたい分野の論文を調べ、まとめ、わかりやすく伝えることができる。</p> <p>A： 出席状況がよく、これまでの学修や今後の進路を踏まえて、自身の関心にある分野について学ぶことができる。自分が学びたい分野の論文を調べ、まとめ、伝えることができる。</p>	<p>B： これまでの学修や今後の進路を踏まえて、自身の関心にある分野について学ぼうとしている。自分が学びたい分野の論文を調べ、まとめることができる。</p> <p>C： これまでの学修や今後の進路を踏まえて、自身の関心にある分野について学ぼうとしている。自分が学びたい分野の論文を調べることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「オリエンテーション」卒業研究にむけての見直し履修カルテの作成(高田)	講義	本講義の内容について理解し、学修シートに自分の学修課題を記入することができる	予習：シラバスを読む。「卒業研究」について理解する 復習：卒業生の卒業研究について調べる	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	キャリアガイド：基礎(高田・就職課)	・演習 ・個人ワーク	長期的な視点で自らの進路を設計することができる。	予習：配布する資料を読む。 復習：振り返り用PCRシートに記入する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	自己表現のスキル：文章で伝える力を磨く(高田・外部講師)	・演習 ・個人ワーク	自分の経験や考えを的確に表現し、相手に伝えることができる。	予習：自分の長所や経験を振り返る。 復習：表現したものを見直し、推敲する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	現場から学ぶ：教育・保育の実践と社会的役割(外部講師・高田)	・講義 ・個人ワーク	教育・保育の役割を理解し、多様な視点から考察を深めることができる。	予習：教育・保育の社会的役割を調べる 復習：教育・保育の役割を理解し、多様な視点からまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	卒業研究を体験① 概要説明と研究方法(福江)	・講義 ・個人ワーク	レポート作成に用いる論文を整理することができる	予習：レポート作成に用いる論文を調べてくる。 復習：授業時に指導をうけた箇所を修正・加筆する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	卒業研究を体験② グループ別に質問項目作成(福江)	・講義 ・演習	アカデミックライティングのルールを確認しながら、レポートを作成することができる。	予習：レポート作成のうち、指示された箇所まで仕上げる。 復習：授業時に指導をうけた箇所を修正・加筆する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	卒業研究を体験③ 授業内でグループごとに出た質問項目を回答(福江)	・講義 ・グループワーク	グループ外のメンバーのレポートも読み、自身のレポートを振り返ることができる。	予習：発表の準備をする。 復習：グループのメンバーから指摘された箇所を修正・加筆する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	卒業研究を体験④ データを分析(福江)	講義 演習 個人ワーク	卒業研究の内容や卒業生の卒業研究についての考察を学修シートに書くことができる	予習：Google Classroomで共有されたグループでないメンバーのレポートを読む。 復習：自身のレポートを振り返るためのPCRシートを完成させる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	卒業研究を体験⑤ 分析結果から考察する(福江)	講義 演習 小テスト(google formsを利用しフィードバック)	論文の書き方について理解したことを学修シートに書くことができる	予習：卒業生の卒論を読み、卒論の書き方について考察してくる 復習：卒論の書き方について理解したことを学修シートに書く読んだ感想を書く	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	卒業研究を体験⑥ まとめる(グループ別発表)(福江)	講義 演習 レポート(google classroom)	卒業研究のテーマの決め方を理解し、自分のテーマを考えることができる	予習：卒業研究のテーマの設定の仕方を調べてくる 復習：卒業研究のテーマを考え、学修シートに書く	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	卒業研究を体験⑦ まとめる(個人レポートの作成)(福江)	講義 演習 個人ワーク	研究の背景と目的の書き方を理解し、自分ならどういう書き方をするか考え、学修シートに書くことができる	予習：研究の背景と目的について、調べてくる 復習：研究の背景と目的について、自分なりに学修シートに書く	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	卒業研究計画書の作成(福江)	講義・演習 グループワーク	卒業研究の計画と見直しを持つことができる。	予習：興味のある論文や書籍を検索する。 復習：レビュー用の論文を読み、概略をまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	AIを活用した就活エントリーシートの書き方 面接対策(高田・外部講師)		自身の志望や考えをもとに、AIを活用した就活対策ができる。	予習：自分自身の志望や就活の見通しについて考える 復習：授業の内容を生かし、就活の考え方、在り方をアップデートさせる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	キャリアポートフォリオの作成と検討 社会人基礎力の自己分析(高田)	・講義 ・グループワーク	作成したレポートを発表し、グループでの質疑応答に答えることができる。	予習：自分自身や今後の見通しについて考え、自己理解をはかる 復習：授業で考えたこと、指摘・助言されたことを踏まえて、自己理解を深化させる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	ゼミの先生の紹介論文を読む(高田)	講義・演習 グループワーク	卒業研究の計画と見直しを持つことができる。	予習：興味のある論文や書籍を検索する。 復習：レビュー用の論文を読み、概略をまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力